

# 2015秋 障がい問題の研究交流会



国連の障害者権利条約が批准・発効され、障がい者を含むすべての人を排除しないインクルーシブな社会の構築が、目指されています。

そうした社会をめざす上で大事なことは、私たちの身の周りの問題から出発することです。地域の事実の中に、日本の障がい問題につながる本質も含まれているのですから。そんな思いで、日頃から取り組んでいること、考えていること、調査研究していることなどを、発表交流する場を設定しました。どなたでも、ご参加いただけます。どうぞ、ご参加下さい。参加費は、無料です。予約は要りません。

■ 内容 発表の順番は変更になる場合もあります。

9:50	開会（あいさつ）	
10:00	障害児教育実践記録の内面的テキスト作成の試み（2）—私の実践記録を解説する試み—	船橋秀彦さん （県立水戸飯富特別支援学校）
10:30	特別支援学校の過大過密化の要因についての考察—議会議事録等の分析を踏まえて—	寺門宏倫さん （県立つくば特別支援学校）
11:00	専攻科で過ごすことで生じる「活動的生活」—当事者の意味世界から読み解く—	高口僚太郎さん（筑波大学大学院／日本学術振興会）
11:30	韓国の専攻科、高校内特殊学級、社会的企業を見学して	鈴木輝子さん （県立水戸特別支援学校）
12:00～13:00 昼食（各自でお取りください）		
13:00	親の願いと学びの作業所の設立—2016年4月開所「シャンティつくば」—	福原美紀さん （茨城の専攻科を考える会）
13:30	障害のある人への就労支援プロジェクト—地域と障害のある人とのつながりをつくる—	茨城大学人文学部社会科学科 社会保障法ゼミナール
14:00	ウイッシュ「はっぴいベル」の実践—ボランティアとアットホームな空間を目指して—	鈴木今朝美さん（高萩市・NPO 法人はっぴいベル）
14:30	サポートハウス「にれの木」の実践—どんな子どもたちにも当たり前前の放課後や休日を！—	石川弥生さん（土浦市・NPO 法人サポートハウスにれの木）
15:00 15:30	自由発表	当日発表を希望される方

■ 期 日 2015年11月14日（土）9:50受付, 10:00開始

■ 会 場 土浦市亀城プラザ（大会議室）

■ 参加費 無料 どなたでも参加できます

■ 主 催 全障研茨城支部 NPO法人茨城の専攻科を考える会

共 催 きょうされん茨城

■ 問合せ 寺門宏倫 Tel090-4618-7843 E mail : [coolfuelcoolengine@gmail.com](mailto:coolfuelcoolengine@gmail.com)

